

港 福 — 夜 城

港北の福祉の次代を担う人が
集まる一夜城
役職・職域・世代は関係ない
身近な実践を聞きあい、
ただ明日のために語り合おう

VOL13

このまちには トレッサ横浜がある

昨年10周年を迎え、累計来場者数が
1億5千万人を超えた、トレッサ横浜。

新時代を迎えて、トレッサ横浜は
このまちにとってどんな存在になっていくのか。

「徹底的な地域目線」で、「子育ての聖地」を目指した
商業テナントができて、まちはどうかわってきたか
これからどうなるのか、トレッサの総指揮者である
プレジデントにお話を聞きます。

日時：**6月12日(水)**

18:30~20:30 (18:00開場)

会場：**港北公会堂2階1号会議室
(大豆戸町26-1)**

ご当主 **栗原 郁男さん(トレッサ横浜 プレジデント)**

聞き手 **奥山千鶴子(認定NPO法人びーのびーの理事長)**

会費

一般 999円 / 大学生以下 500円

申し込みは→
こちらから



お子さんの保育を希望なさる方は申込時
にお知らせください。

対象：生後57日～小学校6年生
保育料：2時間 1,000円

主催：港福城-プロジェクト <https://kikaku1.wixsite.com/koufuku>

問合せ：港福城プロジェクト TEAM SASUKE (NPO 法人びーのびーの企画室内)

EMAIL: kikaku@bi-no.org TEL: 045-877-2156

今までの一夜城の歩み



Vol1 2016.10.13(木) 18:45~20:30/会場 だろっぶサテライト 参加者約70名

ご当主：加藤 彰彦さん(沖縄大学前学長) × 村田 由夫さん(大倉山保育園園長)
1970年代以降、お二人が中区寿町で見てきた出来事・人々の姿をいきいきと、当時のスライドを見ながら、学んだ。

Vol2 2017.1.13(金) 18:30~20:00/会場 港北区役所1F 予防接種室 参加者100名

ご当主：鈴木 明子さん(野のすみれクリニック) × 山下 容子さん(株式会社あやちゃん家)
障がい児の母という当事者であり、プロフェッショナルな医療者・看護師という立場で活動してきた取組についてお話を伺った。

Vol3 2017.3.23(木) 18:30~20:15/会場 野菜レストランさいとう 参加者約80名

ご当主：横山 日出夫さん(港北区長) × 竹田 和広さん(一般社団法人ウィルドア共同代表理事/慶応大 大学院生)
若者世代の活躍の場を地域の人・場はどう受け入れ、どう関わるべきか、「野菜レストランさいとう」の料理を堪能しながら考えた。

Vol4 2017.7.21(金) 18:30~20:30/会場 港北区地域子育て支援拠点だろっぶ 参加者90名

ご当主：大野 慶太さん(東宝タクシー株式会社社長) × 松山 浩士さん(港北区役所)
交通事業者と考える地域社会。全てがバリアフリーにならなくても、「ひと」が介在することが重要であるということを感じあう場となった。

Vol5 2017.10.12(木) 18:30~20:30/会場 港北区役所1F 予防接種室 参加者107名

ご当主：秋島清美さん 臼井里貴さん 松本 龍之介さん
障がい当事者が自ら語った。壮絶さがありながら笑顔で立ち向かう姿を目の当たりにして、これから何をなすべきかを考える機会になった。

Vol6 2017.12.6(水) 18:30~20:30/会場 港北公会堂 参加者141名

ご当主：石黒重成さん・黒須悟士さん・黒田瑞枝さん・高橋利道さん・広田詩織さん
「はしからはしまで放課後トーク」と題して、区内で活動する、学童保育、民間学童、放課後キッズクラブ、放課後等デイサービス、プレイリーダー6名が集まり、子ども達の放課後の過ごし方の現状を伝え、その課題とニーズなどをさぐった。

Vol7 2018.2.7(水) 19:00~21:00/会場 港北公会堂 参加者130名

ご当主：井手英策さん(慶応義塾大学経済学部教授)
貧困、格差の問題を経済学の視点から原因を考え、少子高齢化が進むこれからの社会において、現役世代が何を考え次の世代へ用意していくべきか、会場参加者との質疑応答も交えて日本の経済施策へのオピニオンリーダーでもある井手先生のお話を伺った。

Vol8 2018.7.23(月) 18:30~20:45/会場 菊名桜山公園 参加者76名

ご当主：古川原 琢さん(古川原農園 園主) × 齋藤 良治さん(野菜レストランさいとうシェフ)
都市部から農地が姿を消していく中、新規就農者の話を中心に、これからの農業がどう進化していくのかを考えた。一夜城初の野外開催。

Vol9 2018.10.18(月) 18:30~20:30/会場 港北公会堂 参加者82名

ご当主：片岡愛さん(あい診療所 院長) × 向山 敬介さん(太尾小学校 元PTA会長・NTT クラリティ(株) 勤務)
在宅医療ケア児を家族のように支え抜く医師、先天性肢体不自由の車椅子の我が子を、地域や学校と共に育つことを応援する親。それぞれの姿に強い共感を覚えた。

Vol10 2019.1.31(木) 18:30~20:45/会場 港北公会堂 参加者51名

ご当主：長島 敏晴さん(一般社団法人 横浜北工業会 専務理事)
日本近代史を背景とした横浜の経済活動において、家族経営から100人以下の中小企業が大多数を占めるなか、そこで働く人の暮らしまでを見通して支えている立場からのお話。福祉の現場からは決してみえない、生々しい企業活動を知ること、多職種でまちを見る、考える意味を改めて体感した。

Vol11 2019.3.22(金) 19:00~21:00/会場 港北区地域子育て支援拠点だろっぶ 参加者38名

ご当主：石山亜紀子さん(男女共同参画センター勤務) × 稲田遼太さん(守屋総合法律事務所)
× 安藤昭太さん(株式会社カルミナ代表取締役) × 齋藤百合恵さん(IT企業勤務、NPO法人 アクションポート横浜理事)
全員が30代の当主。たまたま、利便性で選んだ港北区で、家族が増え、地域という存在に気付く。子育て、暮らしの中で仲間がいるところになっていき、身近な場所を安心して暮らせる場所にしていけるためには？ 世代感をつなぐ機能の在り方も考える機会になった。

Vol12 2019.4.18(木) 18:30~20:30/会場 港北公会堂 参加者50名

ご当主：生出宏さん(横浜市立大綱中学校校長) × 安藤昭太さん(株式会社カルミナ代表取締役)
社会科教師を経て校長職として見るごもたちの様子、親との関係は時代の変化を映す場面がある。IT会社経営する30代からみたこれからの時代に必要な教育は今の学校現場にあるのか、あふれる情報社会を生き抜いていくためのトレーニング、受け手側から考えるべきかということを感じた。



福の衆(プロジェクト賛同人)

このプロジェクトは賛同人の方々と一緒に取り組んでいます。五十音順・2019年3月5日現在

饗庭浩美・青木恵美子・安達和世・安藤昭太・池田誠司・伊香朗子・石原里美・石原千草・石山亜紀子・伊藤泰毅・入江勝通・岩本洋子・岩本邦彦・稲田遼
宇田川規夫・大神田絵美・大野玲子・大原日恵・大場佳代子・大豆生田啓友・奥山千鶴子・梶谷洋之・片岡愛・門倉晴義・神島理恵子・河村太喜・北見智美・木下豊
久保希有子・小池伊左雄・小嶋正夫・小林富夫・小林康夫・齋藤良治・齋藤百合恵・櫻井なおみ・柴田直美・嶋宏之・白瀧宏子・新堂泰江・助廣一則・鈴木健夫
鈴木智香子・鈴木美美子・鈴木ヨシモト直美・関口昌幸・妹尾信二・芹田賢治・田代麗・田中孝秀・田邊雅子・田之畑有美・畑中祐美子・原美紀・平井誠二・藤岡圭子
本間克之・増田英雄・丸田剛洋・水谷裕子・宮崎由美子・向山敬介・武藤啓司・村田由夫・宮田光明・安江文子・山口麻津子・安田加代子・山下容子・山科礼子・
山村朋子・山本一乃・渡邊広美

随時募集中！ぜひ一緒に・・・